

この内容は、2021年9月10日に改訂した「2022年度高知大学入学者選抜に関する要項」に基づいています。

入試概要編 2022年度入試

2022年度入試について 【前年度からの変更点】

- ◆2022年度入試 選抜一覧
- ◆全選抜で「学力の3要素」と「関心・意欲」を評価
- ◆募集人員、選抜方法等の概略



大学HPで、
「画面・スクリプト(PDF)」を
ダウンロードできます

この動画では、2021年度に実施する「2022年度入試」について、前年度からの変更点を中心に選抜の概略をご説明します。

【注 意】

**新型コロナウイルスの感染状況により
「試験日」「試験方法」等を
変更する場合があります。**

**新型コロナウイルス感染症に関する情報は
高知大学受験生サイトをご覧ください。**

※ 「対面での入試が実施できない場合の試験方法」についても
高知大学ホームページに掲載しています。



最初に、皆さんに大切なお知らせがあります。

2022年度入試ですが、新型コロナウイルスの感染状況により、「試験日」「試験方法」等を変更することがあります。

受験時の感染対策など、新型コロナウイルス感染症に関する情報は、高知大学ホームページをご覧ください。

1. 高知大学【2022年度入試】選抜一覧

学部	学科・課程	コース・領域	総合型選抜	学校推薦型選抜		一般選抜	
			共通テスト無	共通テスト無	共通テスト有	前期	後期
人文社会科学部	人文社会科学科	人文科学	—	●	—	●	●
		国際社会	—	●	—	●	●
		社会科学	●	●	●	●	—
教育学部	学校教育 教員養成課程	幼児教育	—	—	一般・高知枠	●	—
		教育科学	—	一般・高知枠	一般・高知枠	●	—
		教科教育	—				—
		特別支援教育	—				—
		科学技術教育	—	—	—	●	—
理工学部	数学物理学科		—	—	●	●	●
	情報科学科		—	●	—	●	●
	生物科学科		—	●	—	●	●
	化学生命理工学科		—	●	—	●	●
	地球環境防災学科		●	●	—	●	●

こちらは高知大学が今年度実施する「2022年度入試」の選抜一覧です。
合格者は、2022年4月に入学となります。

まずは「人文社会科学部」「教育学部」「理工学部」の一覧です。
表中に「●」がある選抜が、今年度実施する選抜となっています。

また、教育学部の学校推薦型選抜は、高校所在県により「一般枠」と「高知県枠」に分かれます。
詳細については、募集要項でご確認ください。

1. 2022年度入試 選抜一覧

学部	学科・課程	コース・領域	総合型選抜	学校推薦型選抜		一般選抜	
			共通テスト無	共通テスト無	共通テスト有	前期	後期
医学部	医学科		●	—	地域枠	一般・地域枠	—
	看護学科		—	●	—	●	●
農林海洋科学部	農林資源 環境科学科	暖地農学	—	専門枠	●	●	●
		自然環境学	●	—	●		
		森林科学	—	専門・高知枠	●		
		生産環境管理学	—	●	●		
	農芸化学科		—	—	●	●	●
	海洋資源科学科	海洋生物生産学	—	—	一般・専門枠	●	●
		海底資源環境学	—	—	●	●	
		海洋生命科学	—	—	●	●	
地域協働学部	地域協働学科		●	●	—	●	—

続いて、「医学部」「農林海洋科学部」「地域協働学部」です。
こちらにも表中に「●」がある選抜が、今年度実施する選抜となっています。

医学部医学科の「地域枠」は、一般選抜と学校推薦型選抜ともに、入学者は高知県の奨学金を受給し、卒業後9年間、高知県内で医療に従事することになります。

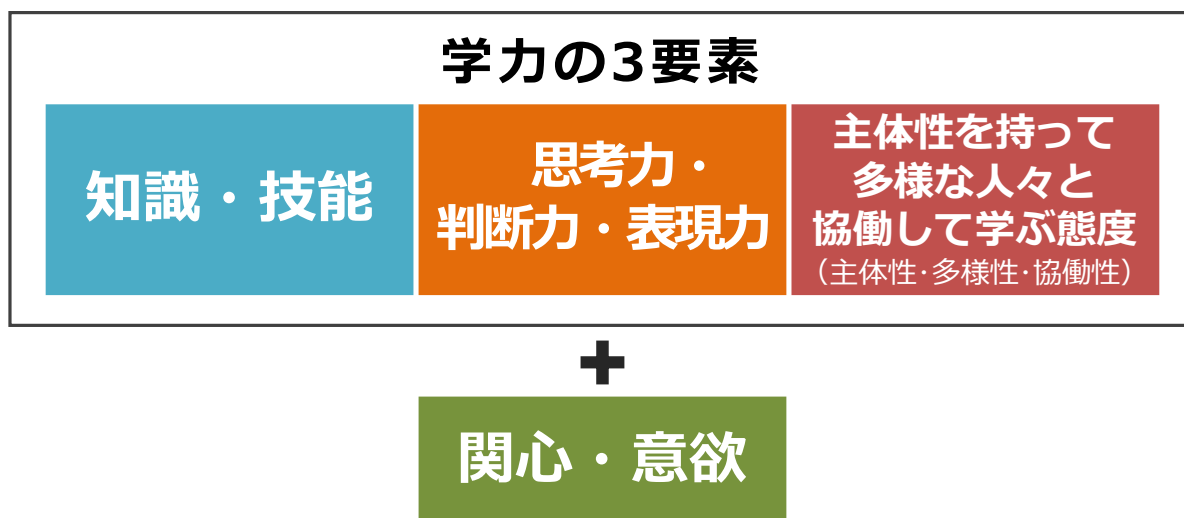
一般選抜における地域枠は、出身校の所在地に制限はありませんが、学校推薦型選抜における地域枠は、出身校の所在地が、四国4県および兵庫県・岡山県・広島県・山口県となります。

農林海洋科学部の「専門枠」は、高校の農業、工業、水産に関する学科及び総合学科が対象となります。

「高知県枠」は高知県内の高校が対象です。

2. 全選抜で「学力の3要素」と「関心・意欲」を評価

□ 全選抜で **学力の3要素** と **関心・意欲** を評価します



高知大学の選抜では、全ての選抜で「学力の3要素」と「関心・意欲」を評価します。

「学力の3要素」は、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の3項目からなります。

そして本学独自の視点である「関心・意欲」を合わせた4項目を全ての選抜で評価します。

2. 全選抜で「学力の3要素」と「関心・意欲」を評価

□ 選抜ごとに重視する能力（要素）は異なります



「選抜方法と評価する能力の対応表」で示します

選抜方法		評価する能力			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性	関心・意欲
大学入学共通テスト		◎	○		
個別試験等	科目試験	○	◎		
	活動報告書			◎	○

ただし、これはすべての選抜で4つの能力すべてを完璧に求めるものではありません。重視する能力は各選抜方法により異なります。

各選抜方法でどの能力を評価するかは「選抜方法と評価する能力の対応表」で示しています。

例えば、大学入学共通テストでは、主に「知識・技能」や「思考力・判断力」を評価しますが、「主体性・多様性・協働性」や「関心・意欲」は評価しません。

「主体性・多様性・協働性」や「関心・意欲」は、活動報告書や面接で評価するなど、選抜ごとに異なる方法・基準を用いて評価を行ないます。

2. 全選抜で「学力の3要素」と「関心・意欲」を評価

□ 評価する能力の詳細は、 アドミッション・ポリシーに記載しています

【アドミッション・ポリシー】

知識・技能

-----。

思考力・判断力・表現力

-----。

-----。

主体性・多様性・協働性

-----。

関心・意欲

-----。

-----。

「選抜方法と評価する能力の対応表」と
アドミッション・ポリシーが対応します

アドミッション・ポリシーは
大学HPで確認してください



そして、例えば「知識・技能」などが具体的に何を示すのかは、アドミッション・ポリシーで詳しく説明しています。

先ほどの表にあった「学力3要素」および「関心・意欲」とアドミッション・ポリシーは対応しますので、表だけでなくアドミッション・ポリシーも確認してください。アドミッション・ポリシーは大学HPに掲載しています。

3. 募集人員、選抜方法等の概略 (2022年度入試)

人文社会科学部

教育学部

理工学部

医学部

農林海洋科学部

地域協働学部

※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」「募集要項」で確認してください。

それでは、学部ごとに、2022年度入試について見ていきます。

なお、この動画は概略になりますので、詳細については、必ず「入学者選抜に関する要項」や「募集要項」で確認してください。

人文社会科学部		募集人員		2022年度入試		
昨年度と 変更なし		一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
		前期	後期	I	I	II
人文科学コース		64	10		20	
国際社会コース		38	10		A選抜 23 B選抜 12	
社会科学コース		A選抜 55 B選抜 10		8	20	5

※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」および「各募集要項」で確認してください。

初めに、人文社会科学部です。

2022年度入試では、募集人員や入試種別の変更はありません。

人文社会科学部は、コースごとに入試を行います。

すべてのコースで一般選抜と学校推薦型選抜Ⅰを実施しますが、社会科学コースは後期日程がなく、総合型選抜Ⅰと学校推薦型選抜Ⅱも実施しています。

人文社会科学部		人文科学コース	選抜方法	2022年度入試
一般選抜			学校推薦型選抜	
前期		後期	I	
【共通テスト】 ➤ 5教科5-6科目 600点 【個別試験】 ➤ 国語 150点 ➤ 英語 150点 ➤ 活動報告書		【共通テスト】 ➤ 3教科3-4科目 500点 【個別試験】 ➤ 面接 100点	➤ 調査書：4.0以上 ➤ 外国語(英語) 50点 ➤ 面接(調査書, 推薦書, 志願理由書, 学修計画書) 200点	
※ 一般選抜における活動報告書による評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。			昨年度からの変更点 ➤ 面接の時間変更 15分 ⇒ 10分	

では、各コースの選抜方法の変更点について説明します。

まず、人文科学コースです。

人文科学コースでは、一般選抜の前期・後期日程および学校推薦型選抜 I を実施します。

学校推薦型選抜 I は、共通テストを課さない選抜です。

昨年度からの変更点は、試験科目等の変更はありませんが、学校推薦型選抜 I の面接時間を15分から10分に変更します。

人文社会科学部		国際社会コース	選 抜 方 法	2022年度入試
一般選抜		学校推薦型選抜		
前期	後期			
		【A選抜】	【B選抜】	
【共通テスト】 ➤ 5教科5-6科目 600点 【個別試験】 ➤ 小論文 200点 ➤ 活動報告書	【共通テスト】 ➤ 3教科3-4科目 500点 【個別試験】 ➤ 面接 200点	➤ 調査書：4.0以上 ➤ 口頭試問(外国語,国語,公民,地理歴史のいずれか)を含む面接(調査書,推薦書,志願理由書,学修計画書) 200点	➤ 調査書:4.3以上(外国語) ※「主として専門学科において開設される各教科としての英語」の履修者は当該科目4.0以上が併せて必要 ➤ 面接(英語)(調査書,推薦書,志願理由書) 200点	
※ 一般選抜における活動報告書による評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。		昨年度からの変更点 ➤ 口頭試問を含む面接の教科：学修計画書の研究テーマに最も強く関連する教科 ⇒ 出願時に選択する教科		

次は、国際社会コースです。

国際社会コースでは、一般選抜の前期・後期日程および学校推薦型選抜Ⅰを実施します。

学校推薦型選抜Ⅰには、A選抜とB選抜があります。

A選抜の面接は口頭試問を含みますが、その内容は、昨年度は「学修計画書の研究テーマに最も強く関連する教科」としていましたが、今年度は「外国語、国語、公民、地理歴史」から1つを出願時に選択となります。

B選抜は英語での面接があり、特に「英語」の能力を重視する選抜となっています。

人文社会科学部		社会科学コース	選 抜 方 法	2022年度入試	
一般選 抜		総合型選 抜	学校推薦型選 抜		
前 期		I	I	II	
【A選 抜】	【B選 抜】				
【共通テスト】 ➤ 5-6教科6-7科目 800点 【個別試験】 ➤ 小論文 400点 ➤ 活動報告書	【共通テスト】 ➤ 5-6教科6-7科目 800点 【個別試験】 ➤ 小論文 400点 ➤ 活動報告書	【第1次選 抜】 募集人員の2倍程度を合格 ➤ 志願理由書 100点 ➤ 講義理解力試験 100点 【第2次選 抜】 ➤ ゼミナール活動適性試験 100点 ➤ 作文 100点 ➤ 面接 100点 ➤ 第1次選 抜の講義理解力 試験 100点	➤ 調査書：4.0以上 ➤ 口頭試問(時事問 題)を含む面接 (志願理由書) 200点	➤ 調査書：4.0以上 【共通テスト】 ➤ 3教科3-4科目 500点 【個別試験】 ➤ 面接(志願理由書) 200点	
※ 一般選 抜における活動報告書による 評価は、合否境界上で同順位となった 者に対してのみ行います。					
		昨年度からの変更点			
		【第2次選 抜】 ➤ ゼミナール活動適性試験を 追加			



次は、社会科学コースです。

社会科学コースでは、一般選 抜前期日程は行いますが、後期日程がありません。また、学校推薦型選 抜 I・II の他に、共通テストを課さない総合型選 抜 I を実施します。

総合型選 抜 I では、昨年度はコロナウイルス感染拡大防止のために、第2次選 抜において「ゼミナール活動適性試験」を実施しませんでした。

学校推薦型選 抜 II は、共通テストは国語と外国語が必須で、それ以外から1教科選 択する「3教科型」となります。

教育学部		募集人員		2022年度入試	
		数字は募集人数			
昨年度と 変更なし	一般選抜	学校推薦型選抜			
	前期	I	II		
幼児教育コース	6		一般枠 2 高知県枠 2		
教育科学コース ※1 教科教育コース 特別支援教育コース	54 ※1：2年生からコース配属します。教科教育 コースは音楽、美術、保健体育も含みます。	一般枠 7 高知県枠 7	一般枠 14 高知県枠 14		
音楽・美術教育コース	7	一般枠3 高知県枠3			
保健体育教育コース	6				
科学技術教育 コース	5				

※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」および「各募集要項」で確認してください。

続いて、教育学部です。

2022年度入試では、募集人員や入試種別の変更はありません。

教育学部の選抜方法は、一般選抜前期日程および学校推薦型選抜 I・II があります。

「幼児教育コース」は、学校推薦型選抜 II において、一般枠と高知県枠をそれぞれ分離して試験を実施します。

「教育科学コース」「教科教育コース」「特別支援教育コース」は、一括募集を行いません。各コースへの配属は2年生からになります。「教科教育コース」内の国語や数学など各教科へのコース配属も2年生からです。配属先には音楽、美術、保健体育の各コースも含まれますので、音楽、美術、保健体育志望の方も出願していただけます。

ただし、「教科教育コース」のうち、「音楽・美術教育コース」「保健体育教育コース」については、一括入試とは別でも選抜を行っています。この選抜による入学者は、1年生から各教科のコースへ配属されます。

学校推薦型選抜では、一般枠と高知県枠をそれぞれ分離して試験を実施します。

「科学技術教育コース」は、一般選抜前期日程のみになります。

教育学部		選抜方法	2022年度入試
幼児教育コース		科学技術教育コース	
一般選抜	学校推薦型選抜	一般選抜	
前期	Ⅱ	前期	
【共通テスト】 ➤ 5-6教科7-8科目 900点 【個別試験】 ➤ 数学Ⅱ・B, 英語, 小論文から1 250点 ➤ 活動報告書, 志願理由書 昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 数ⅡB, 英語, 小論文を追加	一般枠・高知県枠共通 ➤ 調査書: 3.8以上 【共通テスト】 ➤ 5-6教科7-8科目 90点 【個別試験】 ➤ 小論文 50点 ➤ 集団討論(調査書, 推薦書) 50点 昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 小論文, 集団討論を追加 ➤ 活動報告書, 志願理由書を廃止	【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 理科(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地 基・地から1) 100点 ➤ 口頭試問(科学技術)を含む面接 150点 昨年度からの変更点 【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 1000点⇒900点 【個別試験】 ➤ 理科, 口頭試問を含む面接を追加 ➤ 活動報告書, 志願理由書を廃止	
※ 幼児教育コースにおける活動報告書・志願理由書による評価は、 可否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。			

続いて、教育学部の選抜方法です。

「幼児教育コース」は一般選抜前期日程と共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱを実施しています。

また、「科学技術教育コース」は一般選抜前期日程のみを実施します。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、キャンパス内で対面で行う試験を実施しませんでした。そのため昨年度は、本来予定していた選抜方法とは異なる方法で実施したことにご留意ください。

「幼児教育コース」の一般選抜前期日程において、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために対面で行う個別試験の科目試験を実施しませんでした。また、学校推薦型選抜Ⅱにおいても同様に、昨年度は対面で行う「小論文」と「集団討論」を実施せず「活動報告書」と「志願理由書」を追加書類として評価しました。

「科学技術教育コース」の一般選抜前期日程においても、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために対面で行う個別試験の「理科」と「口頭試問を含む面接」を中止し、共通テストの配点を変更及び「活動報告書」と「志願理由書」を追加書類として評価しました。

教育学部		選 抜 方 法	2022年度入試
教育科学コース・教科教育コース・特別支援教育コース (教科教育コースの音楽・美術・保健体育教育コースへの分属も可能)			
一般選抜		学校推薦型選抜	
前 期		I	II
【共通テスト】 ▶5-6教科7-8科目 900点 【個別試験】 ▶数学Ⅱ・B, 英語, 小論文から1 250点 ▶活動報告書, 志願理由書		一般枠・高知県枠共通 ▶調査書: 3.8以上 ▶講義理解力試験 100点 ▶問題解決型グループワークの振り返り作文100点 ▶問題解決型グループワーク(調査書, 推薦書)100点 ▶振り返り作文100点	一般枠・高知県枠共通 ▶調査書: 3.8以上 【共通テスト】 ▶5-6教科7-8科目 90点 【個別試験】 ▶小論文 50点 ▶集団討論(調査書, 推薦書)50点
昨年度からの変更点 【個別試験】 ▶数学ⅡB, 英語, 小論文を追加		昨年度からの変更点 変更なし	昨年度からの変更点 【個別試験】 ▶小論文, 集団討論を追加 ▶活動報告書, 志願理由書を廃止

※ 一般選抜における活動報告書・志願理由書による評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。
 ※教育学部学校教育教員養成課程の教科教育コースは募集枠の名称であり、2年次から「国語教育・社会科教育・数学教育・理科教育・英語教育・技術教育・家庭科教育・音楽教育・美術教育・保健体育教育の各コース」のいずれかに分属されます。

続いて、「教育科学コース・教科教育コース・特別支援教育コース」です。

「教育科学コース・教科教育コース・特別支援教育コース」は、一般選抜前期日程および学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱを実施します。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、選抜方法を大幅に変更しました。そのため昨年度は、本来予定していた選抜方法とは異なる方法で実施したことにご留意ください。

「教育科学コース・教科教育コース・特別支援教育コース」の一般選抜前期日程において、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために対面で行う個別試験の科目試験を実施しませんでした。

同様に学校推薦型選抜Ⅱにおいても、昨年度は対面で行う「小論文」と「集団討論」を実施せずに「活動報告書」と「志願理由書」を追加書類として評価しました。

学校推薦型選抜Ⅰは、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のために、「問題解決型グループワーク」と「振り返り作文」を「問題解決型グループワークの振り返り作文」に変更して実施します。

教育学部		選 抜 方 法	2022年度入試
音楽教育コース・美術教育コース		保健体育教育コース	
一般選抜		一般選抜	学校推薦型選抜
前期		前期	I
【共通テスト】 ▶5-6教科7-8科目 900点 【個別試験】 ▶実技 250点 ▶活動報告書, 志願理由書		【共通テスト】 ▶5-6教科7-8科目 900点 【個別試験】 ▶実技, 実技実績調べ 250点 ▶活動報告書, 志願理由書	
昨年度からの変更点 【個別試験】 ▶演奏録画物(音楽), 実技実績調べを廃止 ▶ 実技 を追加		昨年度からの変更点 【個別試験】 ▶ 実技 を追加	
※ 一般選抜における活動報告書・志願理由書による評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。		一般枠・高知県枠共通 ▶調査書：3.8以上 ▶競技実績を持つ者 ▶講義理解力試験 100点 ▶問題解決型グループワークの振り返り作文 100点 ▶問題解決型グループワーク(調査書, 推薦書) 100点 ▶振り返り作文 100点 ▶実技, 実技実績調べ 150点 昨年度からの変更点 ▶出願資格に 競技実績 を追加	

「音楽教育コース」および「美術教育コース」では一般選抜前期日程を、「保健体育教育コース」では一般選抜前期日程と学校推薦型選抜 I を実施します。

昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、選抜方法を大幅に変更しました。そのため昨年度は、本来予定していた選抜方法とは異なる方法で実施したことにご留意ください。

「音楽教育コース・美術教育コース」の一般選抜前期日程において、昨年度は対面で行う試験を中止したため、個別試験の「実技」を実施せず「演奏録画物」と「実技実績調べ」を追加書類として評価しました。

同様に「保健体育教育コース」の一般選抜前期日程においても、昨年度は個別試験の「実技」を実施しませんでした。

学校推薦型選抜 I は、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のために、「問題解決型グループワーク」と「振り返り作文」を「問題解決型グループワークの振り返り作文」に変更して実施します。また新たに出願資格として、指定する競技種目の競技実績を持つことを追加しています。詳細については、HPに掲載している最新の要項でご確認ください。

理工学部		募集人員		2022年度入試	
				数字は募集人数	
昨年度と 変更なし	一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
	前期	後期	I	I	II
数学物理学科	数学受験 19	2			数学受験 10
	理科受験 15				理科受験 8
情報科学科	16	3		10	
生物科学科	29	5		10	
化学生命理工学科	48	8		13	
地球環境防災学科	19	5	7	8	

※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」および「各募集要項」で確認してください。

理工学部です。

理工学部の選抜方法には、一般選抜前期日程・後期日程、共通テストを課さない総合型選抜 I、そして学校推薦型選抜 I・II があります。

募集人員や入試種別の変更はありません。

理工学部		数学物理学科	選 抜 方 法	2022年度入試
一般選抜			学校推薦型選抜	
前期		後期	Ⅱ	
【数学受験】	【理科受験】		【数学受験】	【理科受験】
【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 数学Ⅲ・B 400点 ➤ 活動報告書	【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 理科（物基・物、化基・化から1） 400点 ➤ 活動報告書	【共通テスト】 ➤ 4教科5科目 800点 【個別試験】 ➤ 口頭試問（数学、物理、化学から1）を含む面接 200点	➤ 調査書：3.8以上 【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 口頭試問（数学）を含む面接（調査書、推薦書、志願理由書） 200点	➤ 調査書：3.8以上 【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 口頭試問（物理、化学から1）を含む面接（調査書、推薦書、志願理由書、活動報告書） 200点
※ 一般選抜における活動報告書による評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。				

それでは学科別に見ていきます。

はじめに数学物理学科です。

数学物理学科は、一般選抜前期日程・後期日程、共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱを実施します。

一般選抜前期日程および学校推薦型選抜Ⅱにおいては、数学受験と理科受験のいずれかを選択します。

昨年度からの変更点はありません。

理工学部		情報科学科	選 抜 方 法	2022年度入試
一般選抜			学校推薦型選抜	
前期		後期	I	
【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 数学Ⅲ・B, 物基・物, 情報の科学から1 400点 ➤ 活動報告書		【共通テスト】 ➤ 4教科5科目 800点 【個別試験】 ➤ 面接 200点	➤ 調査書：3.8以上 ➤ 口頭試問(情報)を含む面接(調査書, 推薦書, 志願理由書) 200点	
※ 一般選抜における活動報告書による評価は、 合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。				



続いて、情報科学科です。

情報科学科の選抜方法には、一般選抜前期日程・後期日程、学校推薦型選抜Ⅰがあります。

昨年度からの変更はありません。

前期日程の個別試験は「数学」「物理」のほか「情報」での受験もできます。

理工学部		生物科学科	選 抜 方 法	2022年度入試
一 般 選 抜			学 校 推 薦 型 選 抜	
前 期		後 期	I	
【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 物基・物,化基・化,生基・生,地基・地から1 400点 ➤ 活動報告書		【共通テスト】 ➤ 4教科5科目 800点 【個別試験】 ➤ 面接 200点	➤ 調査書：3.8以上 ➤ 口頭試問(生物,地学から1)を含む面接(調査書,推薦書,志願理由書) 200点	
		昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 小論文200点, 活動報告書⇒ 面接 200点		
※ 一般選抜における活動報告書による評価は、 合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。				

生物科学科も一般選抜前期日程・後期日程、学校推薦型選抜 I を実施します。

昨年度からの変更点は1点です。

後期日程において、個別試験の「小論文」と「活動報告書」を廃止し、「面接」を実施します。

理工学部

化学生命理工学科

選 抜 方 法

2022年度入試

一般選抜

学校推薦型選抜

前期

後期

I

【共通テスト】

- 5教科7科目 900点

【個別試験】

- 物基・物, 化基・化, 生基・生から1 400点
- 活動報告書

【共通テスト】

- 3教科5科目 800点

【個別試験】

- 面接 100点

- 調査書：3.8以上
- 口頭試問(化学, 生物から1)を含む面接(調査書, 推薦書, 志願理由書) 200点

※ 一般選抜における活動報告書による評価は、
合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。



化学生命理工学科も一般選抜前期日程・後期日程、学校推薦型選抜 I を実施します。

昨年度からの変更はありません。

後期日程の共通テストは、数学、理科、外国語の3教科型になります。

理工学部		地球環境防災学科	選抜方法	2022年度入試
一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
前期	後期	I	I	
【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から1 400点 ➤ 活動報告書 ※ 一般選抜における活動報告書による評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。	【共通テスト】 ➤ 4教科5科目 800点 【個別試験】 ➤ 面接 200点	【第1次選抜】 募集人員の2倍程度を選抜 ➤ 面接(模擬授業及び文章読解に基づく基本的理解力を問う) 100点 【第2次選抜】 ➤ 面接(模擬授業に基づく応用的思考力を問う)100点 ※調査書,志願理由は面接の資料 昨年度からの変更点 【第2次選抜】 ➤ 活動報告書を廃止 ➤ 面接(ゼミナール形式の授業を踏まえた)⇒面接(模擬授業に基づく応用的思考力を問う)	➤ 調査書: 3.8以上 ➤ 口頭試問(物理, 化学, 地学から1)を含む面接(調査書, 推薦書, 志願理由書) 200点 昨年度からの変更点 ➤ 活動報告書を廃止	

地球環境防災学科では、一般選抜前期日程・後期日程、共通テストを課さない総合型選抜 I、学校推薦型選抜 I を実施します。

昨年度からの変更は2点あります。

総合型選抜 I は、「活動報告書」を廃止し、第2次選抜における面接内容を変更します。

学校推薦型選抜 I は、「活動報告書」を廃止します。

医学部		募集人員		2022年度入試		
		数字は募集人数				
昨年度と 変更なし		一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
		前期	後期	I	I	II
医学科 ※1		50 一般枠 45 地域枠(大学独自枠) 5	※2	30		地域枠※3 15
看護学科		27	6		27	

※1：医学科の募集人員は、前期日程を60人（一般枠55人）、学校推薦型選抜Ⅱを20人となるように現在調整中です。

※2地域枠(大学独自枠)：出身校の所在地に制限はありません。入学者は高知県の奨学金を受給し、卒業後9年間、高知県で医療に従事することになります。また、地域枠の募集人員に欠員が生じた場合は、一般枠の募集人員に加えます。

※3地域枠：出身校の所在地が、四国4県および兵庫県・岡山県・広島県・山口県であること。入学者は高知県の奨学金を受給し、卒業後9年間、高知県で医療に従事することになります。

詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」および「各募集要項」で確認してください。

医学部は、一般選抜、総合型選抜Ⅰ、学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱを実施しています。

なお、募集人員や試験種別は昨年度と同様で変更はありません。

また、医学科の地域枠に関しては、一般選抜と学校推薦型選抜ともに、入学者は高知県の奨学金を受給し、卒業後9年間、高知県内で医療に従事することになります。

ただし、一般選抜と学校推薦型選抜では、出身校の所在地の制限が異なりますのでご注意ください。

一般選抜における地域枠は、出身校の所在地に制限はありません。また、地域枠の募集人員に欠員が生じた場合は、一般枠の募集人員に加えます。

一方、学校推薦型選抜Ⅱにおける地域枠は、出身校の所在地が、四国4県および兵庫県・岡山県・広島県・山口県であることを指します。

医学部		医学科	選抜方法	2022年度入試
一般選抜		総合型選抜		学校推薦型選抜
前期		Ⅰ		Ⅱ
【2段階選抜】 大学入学共通テストの得点により募集人員の4倍を選抜 【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 数学Ⅲ・B 300点 ➤ 理科（物基・物, 化基・化, 生基・生から2） 300点 ➤ 英語 300点 ➤ 面接 100点 ※面接評価のみで不合格にすることがあります。		【第1次選抜】 募集人員の約2倍を選抜 ➤ 小論文 ➤ 総合問題 ➤ 活動報告書 【第2次選抜】 ➤ 態度・習慣領域評価 ➤ 面接(調査書, 自己推薦書) 昨年度からの変更点 ➤ 調査書, 自己推薦書は第2次選抜(面接)の資料		四国・瀬戸内地域枠 ➤ 調査書：4.3以上 【共通テスト】 ➤ 5教科7科目 900点 【個別試験】 ➤ 面接(調査書, 推薦書, 志望理由書) ※面接評価のみで不合格にすることがあります。

医学科では、一般選抜前期日程、共通テストを課さない総合型選抜Ⅰ、共通テストを課す学校推薦型選抜Ⅱを実施します。後期日程は実施しません。

昨年度からの変更点は1点です。

総合型選抜Ⅰの「調査書」と「自己推薦書」は、第2次選抜の面接の資料とします。

医学部		看護学科	選抜方法	2022年度入試
一般選抜			学校推薦型選抜	
前期		後期	I	
【共通テスト】 ➤ 5教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 面接 90点 ➤ 調査書(総合判定に加味) ※面接評価のみで不合格にすることがあります。		【共通テスト】 ➤ 5教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 面接 90点 ➤ 調査書(総合判定に加味) ※面接評価のみで不合格にすることがあります。	➤ 調査書：4.0以上 ➤ 小論文 100点 ➤ 面接(調査書, 推薦書, 志願理由書) 25点 ※面接評価のみで不合格にすることがあります。	
			昨年度からの変更点	
			➤ 調査書3.8以上 ⇒ 4.0以上 ➤ 総合問題 ⇒ 小論文	

続いて看護学科です。

看護学科では、一般選抜の前期日程、後期日程、学校推薦型選抜 I を実施します。

前年度からの変更点は2点です。

学校推薦型選抜 I において、調査書の出願資格を3.8から4.0に変更します。また、「総合問題」を廃止し、「小論文」を課します。

農林海洋科学部		募集人員		2022年度入試		
				数字は募集人数		
昨年度と 変更なし		一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
		前期	後期	I	I	II
農林資源環境 科学科	暖地農学	50 ※ 2年生から 主専攻へ配属	12 ※ 2年生から 主専攻へ配属	3	専門 3	3
	自然環境学					3
	森林科学				専門 1 高知県枠 2	5
	生産環境管理学				4	4
農芸化学科		35	5			5
海洋資源 科学科	海洋生物生産学	18	7 ※ 2年生から コースへ配属			一般 6 専門 2
	海底資源環境学	9				5
	海洋生命科学	14				4

※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」および「各募集要項」で確認してください。

農林海洋科学部は、一般選抜前期日程・後期日程、総合型選抜 I、学校推薦型選抜 I・II を実施します。

募集人員や試験種別の変更はありません。

選抜の特徴として、農林資源環境科学科の一般選抜の前期日程・後期日程および、海洋資源科学科の一般選抜後期日程は、一括募集を行ないます。各主専攻あるいはコースへの配属は2年生からになります。

学校推薦型選抜 I・II における「専門枠」は、「高等学校の農業、工業、水産に関する学科及び総合学科」が対象となります。

農林海洋科学部 選抜方法

2022年度入試

農林資源環境科学科：暖地農学主専攻領域

一般選抜（全主専攻領域共通）		学校推薦型選抜	
前期	後期	I	II
【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 小論文 100点 ※ 一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は、小論文の設問において行います。	【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 小論文 100点	専門枠 ➤ 調査書：4.3以上① ➤ 口頭試問（農業に関する基礎知識を含む面接（調査書、推薦書） 200点	➤ 調査書：学習成績の状況に制限なし 【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 面接（調査書、推薦書） 200点 昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 面接を追加 ➤ 志願理由書、学習計画書を廃止

農林資源環境科学科の暖地農学主専攻領域では、一般選抜の前期日程・後期日程、学校推薦型選抜 I・II を実施します。

なお、一般選抜の前期・後期日程は、他の領域との一括募集になります。また、共通テストは前・後期日程共に「社会」を除く4教科型となります。

一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は、小論文の設問において行います。

学校推薦型選抜 II における出願資格では、調査書の学習成績の状況には制限がありません。なお、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、面接を実施せず志願理由書と学習計画書を追加し実施しました。

農林海洋科学部 選抜方法

2022年度入試

農林資源環境科学科：自然環境学主専攻領域

一般選抜（全主専攻領域共通）		総合型選抜	学校推薦型選抜
前期	後期	I	II
【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 小論文 100点	【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 小論文 100点	【第1次選抜】 募集人員の5倍を限度に選抜 ➤ 書類選考(志願理由書, 調査書) 100点 【第2次選抜】 ➤ 模擬授業及び小論文 100点 ➤ 口頭試問を含む面接(調査書, 志願理由書) 100点 ➤ 第1次選抜の成績 100点	➤ 調査書：学習成績の状況に制限なし 【共通テスト】 ➤ 4教科6-7科目 700点 【個別試験】 ➤ 面接(調査書, 推薦書) 100点

※ 一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は、小論文の設問において行います。

自然環境学主専攻領域では、一般選抜前期日程・後期日程、総合型選抜 I、学校推薦型選抜 II を実施します。

なお、一般選抜の前期・後期日程は、他の領域との一括募集になります。

昨年度からの変更はありません。

農林海洋科学部 選抜方法

2022年度入試

農林資源環境科学科:森林科学主専攻領域

一般選抜（全主専攻領域共通）

前期

- 【共通テスト】
➤ 4教科5-6科目 700点
- 【個別試験】
➤ 小論文 100点

後期

- 【共通テスト】
➤ 4教科5-6科目 700点
- 【個別試験】
➤ 小論文 100点

※ 一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は、小論文の設問において行います。

学校推薦型選抜

I

- 調査書
専門枠：4.3以上④
高知県枠：3.8以上
- 専門・高知県枠共通**
- 口頭試問(森林・林業・林産業に関する基礎知識)を含む面接(推薦書, 調査書, 志願理由書) 100点

II

- 調査書：学習成績の状況に制限なし
- 【共通テスト】
➤ 4教科5-6科目 700点
- 【個別試験】
➤ 小論文 100点
➤ 面接(推薦書, 調査書, 志願理由書) 100点
- 昨年度からの変更点
- 【個別試験】
➤ 小論文, 面接を追加

農林資源環境科学科の森林科学主専攻領域では、一般選抜前期日程・後期日程、学校推薦型選抜 I・II を実施します。

なお、一般選抜の前期・後期日程は、他の領域との一括募集になります。

学校推薦型選抜 II においては、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、小論文と面接を実施しませんでした。

農林海洋科学部 選抜方法

2022年度入試

農林資源環境科学科：生産環境管理学主専攻領域

一般選抜（全主専攻領域共通）

前期

【共通テスト】

➤ 4教科5-6科目 700点

【個別試験】

➤ 小論文 100点

後期

【共通テスト】

➤ 4教科5-6科目 700点

【個別試験】

➤ 小論文 100点

※ 一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は、小論文の設問において行います。

学校推薦型選抜

I

- 調査書：3.8以上
- 口頭試問（物理，化学，生物，地学から1）を含む面接（調査書，推薦書） 100点

II

➤ 調査書：学習成績の状況に制限なし

【共通テスト】

➤ 4教科5-6科目 800点

【個別試験】

➤ 面接（調査書，推薦書） 100点

昨年度からの変更点

【個別試験】

➤ 面接を追加

農林資源環境科学科の生産環境管理学主専攻領域は、一般選抜の前期日程・後期日程、学校推薦型選抜 I・II を実施します。

なお、一般選抜の前期・後期日程は、他の領域との一括募集になります。

学校推薦型選抜 II においては、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、面接を実施しませんでした。

農林海洋科学部 農芸化学科		2022年度入試
選 抜 方 法		
一般選抜		学校推薦型選抜
前期	後期	Ⅱ
【共通テスト】 ➤ 3教科4-5科目 600点 【個別試験】 ➤ 小論文 100点	【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 600点 【個別試験】 ➤ 面接 100点	➤ 調査書：学習成績の状況に制限なし 【共通テスト】 ➤ 4教科4-5科目 800点 【個別試験】 ➤ 面接(調査書, 推薦書, 志願理由書) 100点 ➤ 小論文 100点
 ※ 一般選抜(前期日程)における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は、小論文の設問において行います。		昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 小論文を追加

農芸化学科は、一般選抜の前期日程・後期日程、学校推薦型選抜Ⅱを実施します。

一般選抜前期日程における共通テスト科目数は、数学、理科、外国語の3教科型となります。

学校推薦型選抜Ⅱにおいては、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、小論文を実施しませんでした。

農林海洋科学部 選抜方法		2022年度入試
海洋資源科学科：海洋生物生産学コース		
一般選抜		学校推薦型選抜
前期	後期（全コース共通）	Ⅱ
【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 800点 【個別試験】 ➤ 面接 100点	【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 面接 100点	一般枠・専門枠 ➤ 調査書 一般枠：学習成績の状況に制限なし 専門枠：4.3以上㊤ 【共通テスト】 ➤ 4教科4-5科目 700点 【個別試験】 ➤ 面接(調査書, 推薦書) 100点
		昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 面接を追加

続いて、海洋資源科学科です。

海洋生物生産学コースは、一般選抜の前期日程・後期日程、学校推薦型選抜Ⅱを実施します。

前期日程の共通テスト科目は、社会がない4教科型です。理科は基礎2科目もしくは基礎ではない1科目ですが、配点は200点となります。

なお、一般選抜後期日程は、他のコースとの一括募集を行ないます。

学校推薦型選抜Ⅱにおいては、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、面接を実施しませんでした。

農林海洋科学部 選抜方法		2022年度入試
海洋資源科学科:海底資源環境学コース		
一般選抜		学校推薦型選抜
前期	後期（全コース共通）	Ⅱ
【共通テスト】 ➤ 4教科6科目 1000点 【個別試験】 ➤ 面接 200点	【共通テスト】 ➤ 4教科5-6科目 700点 【個別試験】 ➤ 面接 100点	➤ 調査書：学習成績の状況に制限なし 【共通テスト】 ➤ 4教科6科目 800点 【個別試験】 ➤ 面接(調査書, 推薦書) 100点
昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 理科400点, 調査書20点 ⇒ 面接200点		昨年度からの変更点 【個別試験】 ➤ 面接を追加 ➤ 志願理由書を廃止

海洋資源科学科の海底資源環境学コースは、一般選抜の前期日程・後期日程、学校推薦型選抜Ⅱを実施します。

前期日程の共通テスト科目は、社会がない4教科型ですが、理科は「物理、化学、生物、地学」から2科目選択で配点は400点となります。

なお、一般選抜後期日程は、他のコースとの一括募集を行ないます。

昨年度からの変更点が2点あります。

一般選抜前期日程では、個別試験で、「理科」と「調査書」を廃止し、「面接」を実施します。

学校推薦型選抜Ⅱは、「志願理由書」を廃止します。なお、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、面接を実施しませんでした。

農林海洋科学部 選抜方法

2022年度入試

海洋資源科学科：海洋生命科学コース

一般選抜

前期

【共通テスト】

- 5教科6-7科目 900点

【個別試験】

- 化基・化, 生基・生から1400点
- 調査書 20点

後期（全コース共通）

【共通テスト】

- 4教科5-6科目 700点

【個別試験】

- 面接 100点

※ 一般選抜(前期日程)における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は調査書において行います。

学校推薦型選抜

II

- 調査書：学習成績の状況に制限なし

【共通テスト】

- 5教科6-7科目 650点

【個別試験】

- 面接(調査書, 推薦書) 150点

昨年度からの変更点

【個別試験】

- 面接を追加
- 志願理由書を廃止

海洋資源科学科の海洋生命科学コースは、一般選抜の前期日程・後期日程、学校推薦型選抜 II を実施します。

このコースは前期日程の共通テストは5教科型です。理科は基礎2科目もしくは基礎ではない1科目ですが、配点は200点となります。

なお、一般選抜後期日程は、他のコースとの一括募集を行ないます。

一般選抜前期日程において、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価は調査書を利用して実施します。

学校推薦型選抜 II においては、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために、面接を実施せず志願理由書を追加し実施しました。

地域協働学部

募集人員

2022年度入試

数字は募集人数

昨年度と 変更なし	一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
	前期	後期	I	I	II
地域協働学科	35		15	10	



※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」および
「各募集要項」で確認してください。

地域協働学部は、一般選抜前期日程、総合型選抜 I、学校推薦型選抜 I を実施しています。

募集人員や選抜種別の変更はありません。

地域協働学部	地域協働学科	選 抜 方 法	2022年度入試
一般選抜	総合型選抜	学校推薦型選抜	
前期	I	I	
【共通テスト】 ➤ 3教科3-4科目 500点 【個別試験】 ➤ 小論文 200点 ➤ 面接 300点	【第1次選抜】 募集人員の2倍程度を上限に合格 ➤ 講義理解力試験 200点 ➤ ゼミナール活動適性試験 100点 【第2次選抜】 ➤ 口頭試問を含む面接(調査書) 200点 ➤ 第1次選抜の成績 300点 昨年度からの変更点 【第1次選抜】 ➤ 講義理解力試験100点⇒200点 ➤ ゼミナール活動適性試験を追加 【第2次選抜】 ➤ ゼミナール活動適性試験, 活動振り返り作文を廃止 ➤ 面接100点⇒口頭試問を含む面接200点	➤ 調査書：4.0以上 ➤ グループ活動及び振り返り演習適性試験 200点 ➤ 作文 100点 ➤ 面接(調査書, 志願理由書) 100点 ➤ 推薦書	

地域協働学部の一般選抜は前期日程のみで、共通テストは国語と外国語が必須、それ以外から1教科選択する「3教科型」となります。

総合型選抜 I で変更点があります。

第1次選抜の「講義理解力試験」の配点を100点から200点に変更します。選抜方法は、昨年度、第2次選抜で実施した「活動振り返り作文」を廃止し、「ゼミナール活動適性試験」を第1次選抜で実施します。

また、第2次選抜の「面接」を「口頭試問を含む面接」に変更し、「第1次選抜の成績」も合わせて最終合格者を選抜します。詳細については、募集要項をご覧ください。

2022年度入試の変更点を中心に
ご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず
入学者選抜に関する要項 および 募集要項
で 確認してください。



以上、2022年度入試について、変更点を中心にご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず「入学者選抜に関する要項」および「募集要項」で確認するようにしてください。